



# ひまわり組だより6月号



平成30年6月20日 こひつ保育園担当 宮本(京)



色とりどりの紫陽花が、きれいに花を咲かせ、梅雨の季節となりました。子ども達は元気に過ごしています。先日は親子遠足にご参加いただきありがとうございました。

さて、今月初めにプランタで育てているトマトの成長を見ていたときのことです。水を子どもがあげた後、ある男の子が一番伸びている所へ手を出し自分の体へその手をずらし背比べを始めました。それを見ていたまわりの子も背比べを始め「自分より大きいね」や「まだ私のほうが大きかった」「ooちゃんと同じくらいだね」と楽しそうに話していました。そして、苗を植えたときの話をすると「みんなのヒゲくらいだったよね」と言い出し「とっても大きくなったね」と成長を喜んでいました。また花が咲き実がつき、少しづつ実が大きくなっていくのを感じたり、実が赤くなってきているのを見つけ「ヤッター」と目を光輝やかせたり、「早く食べたいね」と食べるのを今から待ちにしています。今後も子ども達と成長を見守り、食育について働き掛けていきたいと思えます。

そして進級し3ヶ月が経とうとしています。4日より「整理整頓」をしっかりと行なえるよう働き掛けてきました。

今では子ども達が気がつくと自ら本棚をきれいにしたり、スリッパを揃えたり「きちんと片付けるんだよ」とお互いに声を掛け合い行なえるようになってきました。今園でもきちんと行なっているようです。今後も自らしっかりと整理整頓をするための大切、気持ちなど伝えていきたいと思えます。

